

深海の魔戦姫



R
18

深
海

の

魔
戦
姫





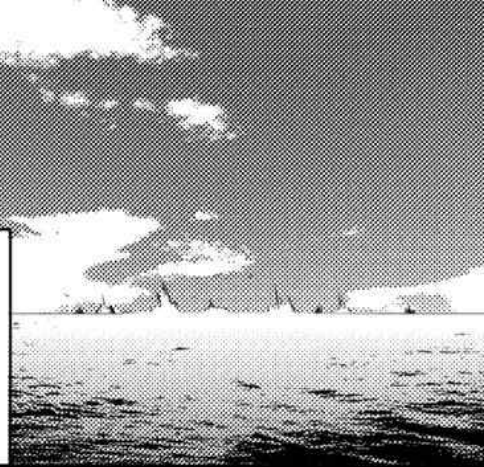








20XX年



世界各地の海域
に深海棲艦が
現れ始めた！

人類を救うため、少女たちは艦娘に変身し、海洋の戦場に向いた



妹も海軍に優秀な艦娘に成れると認定され、鎮守府に連れて行かれた



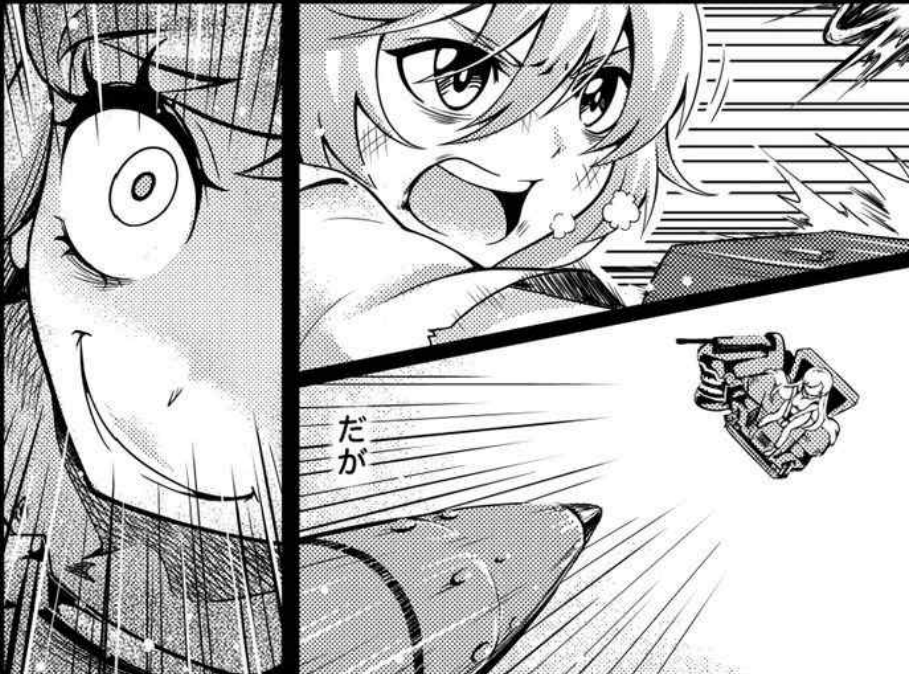
でも、僕にとっては、ただ妹に無事に帰って来て欲しかった



前線で活躍する妹は両親の誇りだった



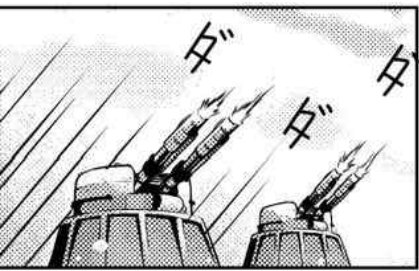
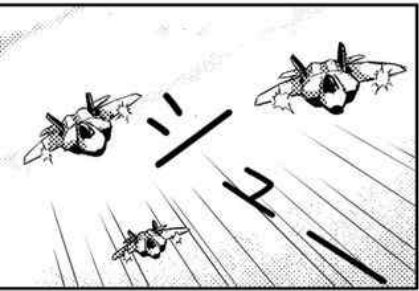
今になっては、その願いも、もう叶いそうもない



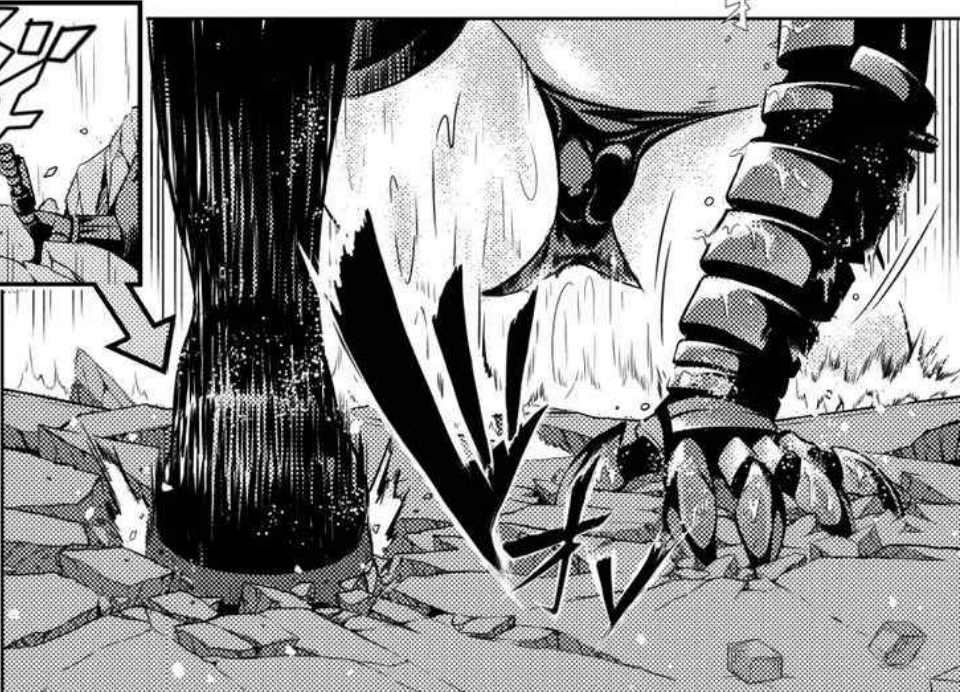
だが



私の住んでいる
街は深海棲艦に
襲われた――



はは、大地を
踏む感触、た
まらないわ！





それじゃ



人間って本当に
小さいわね!



どげどげ! 邪魔
すんじやないよ



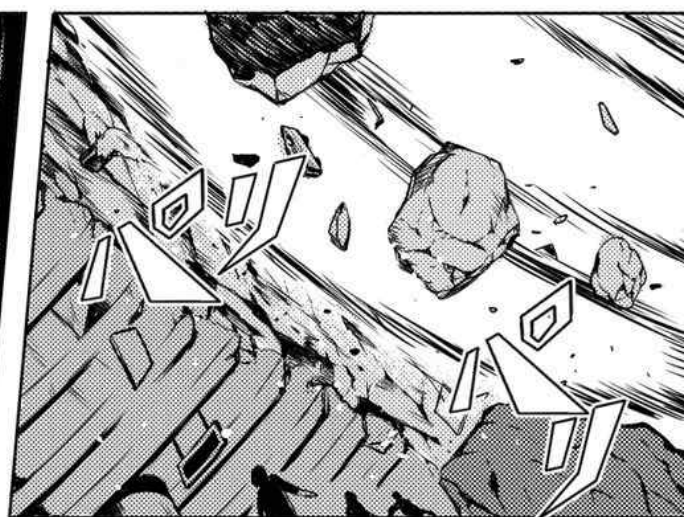
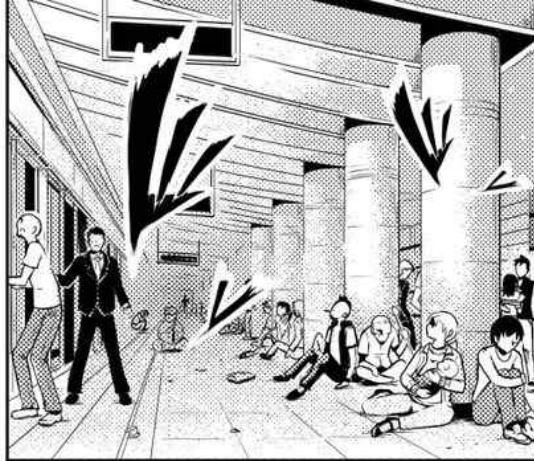
人を避けて歩く
のが難しいわ



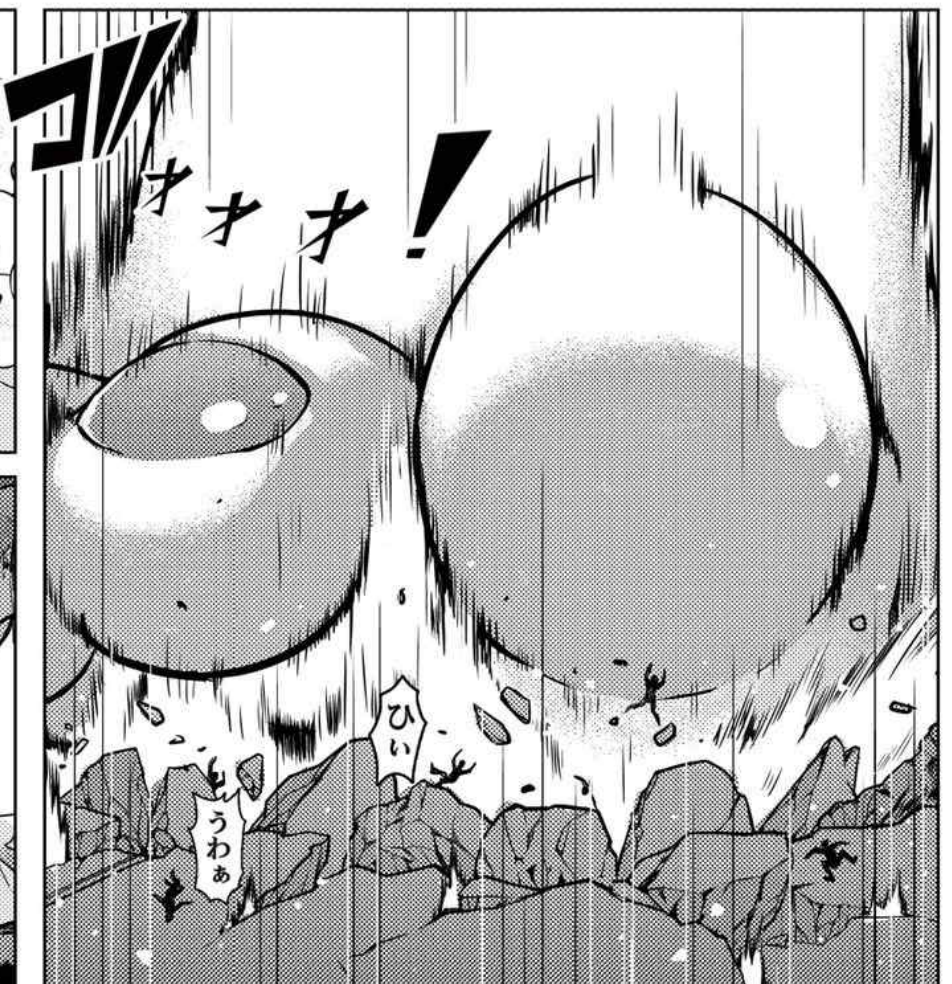
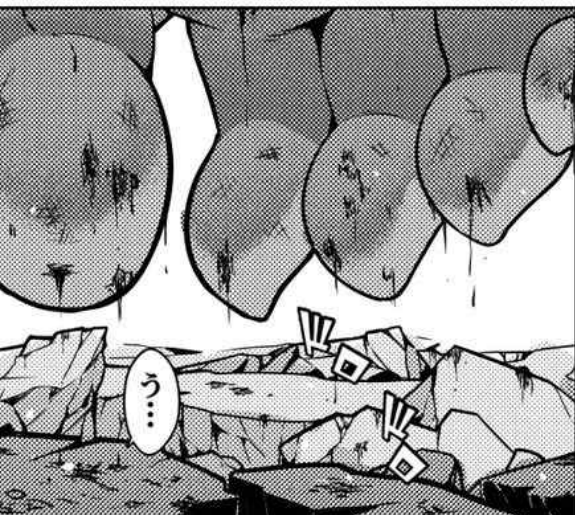
うわあああ

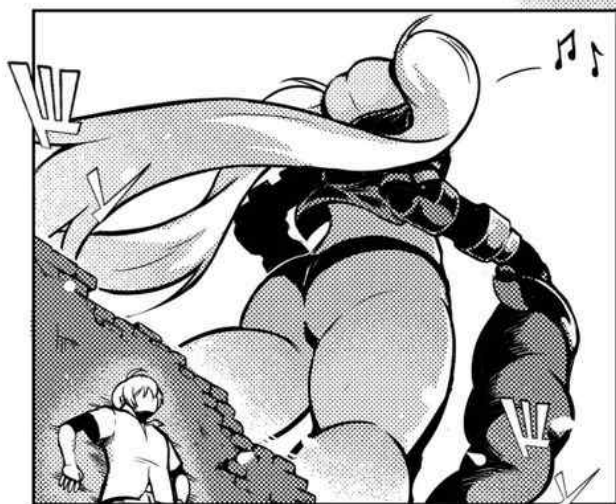
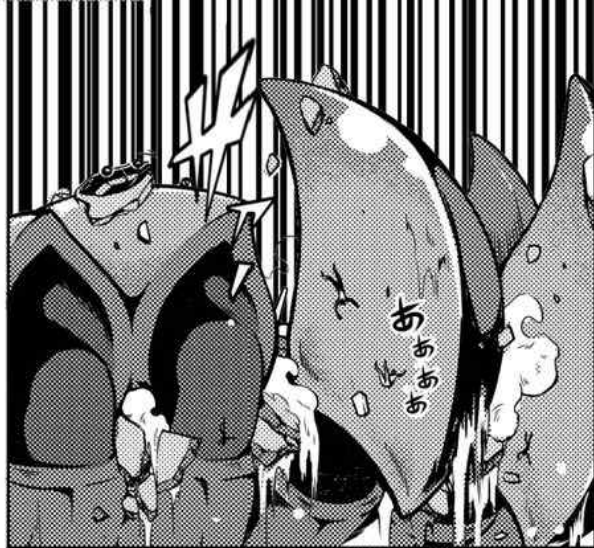
あああ

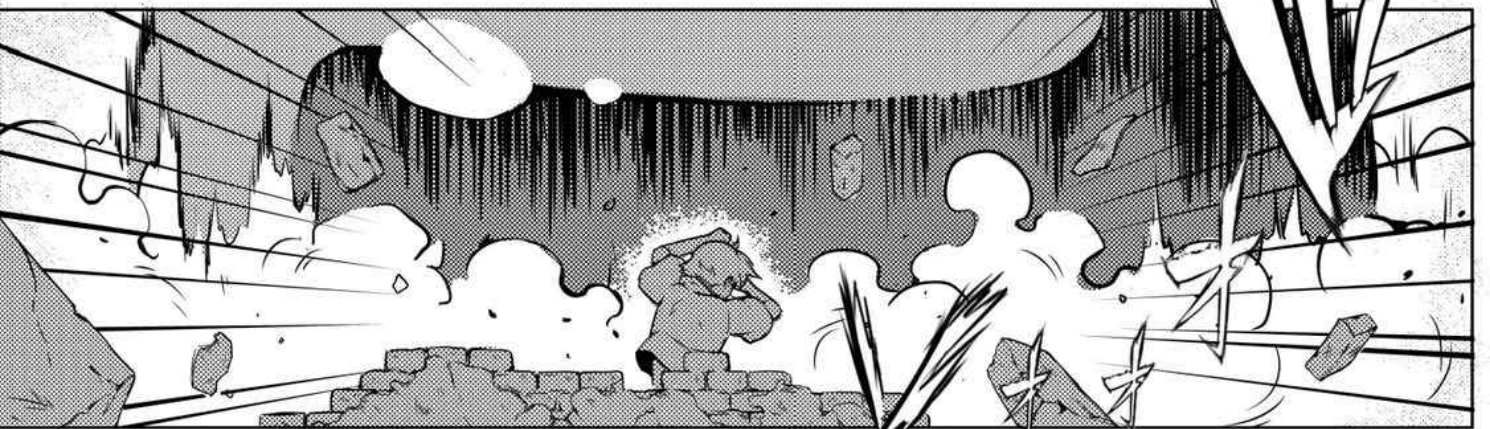
あああ

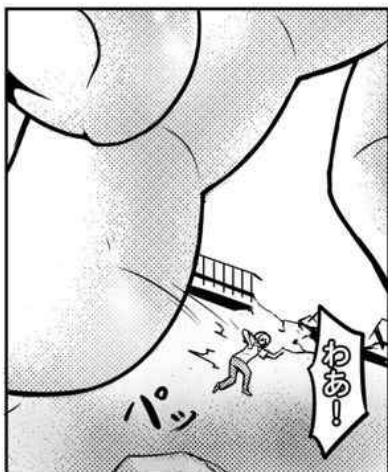






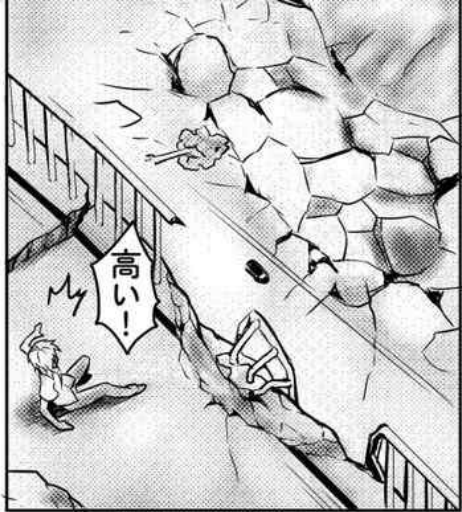








ちよっと
待ってね

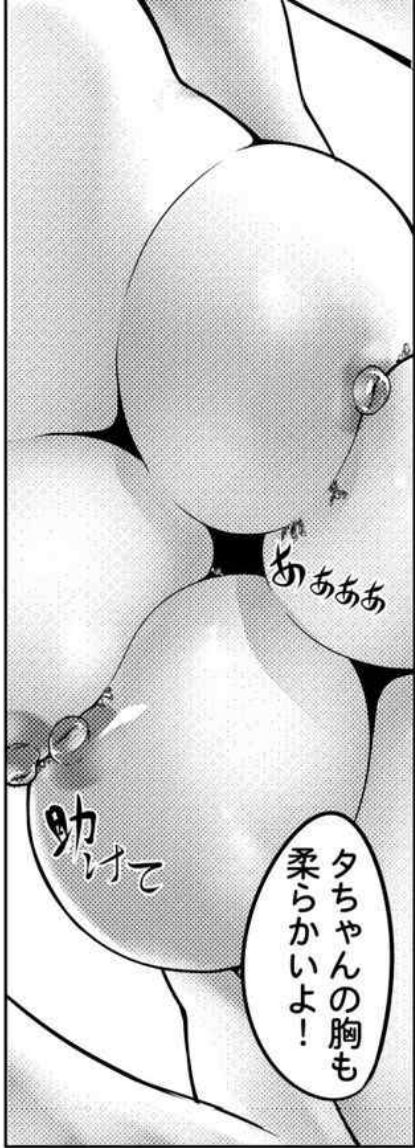


高い!

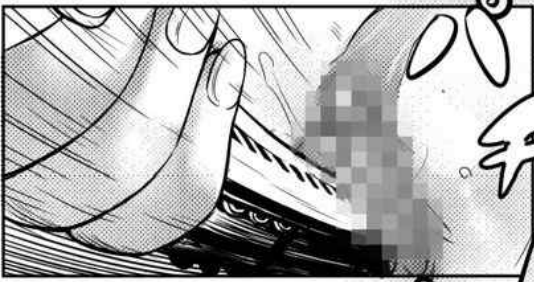
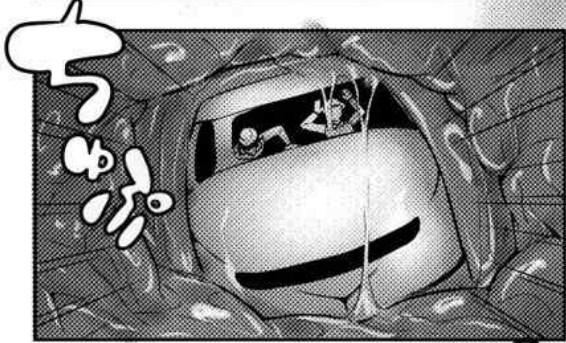
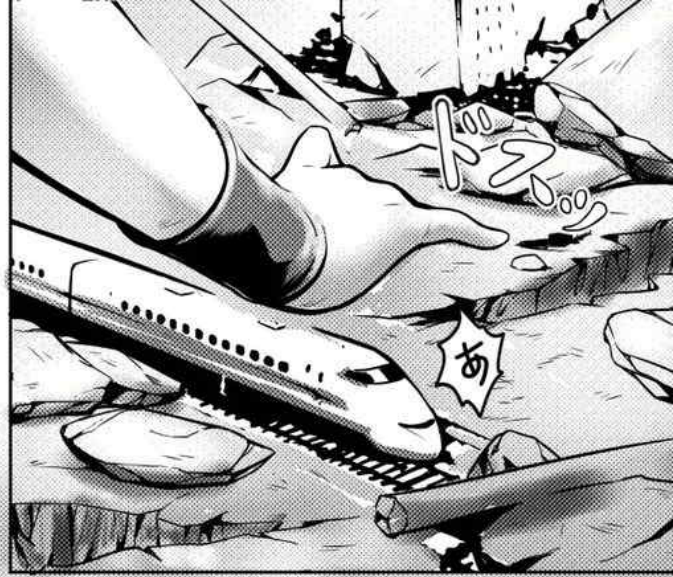


さてと...お楽し
みの時間だ♥





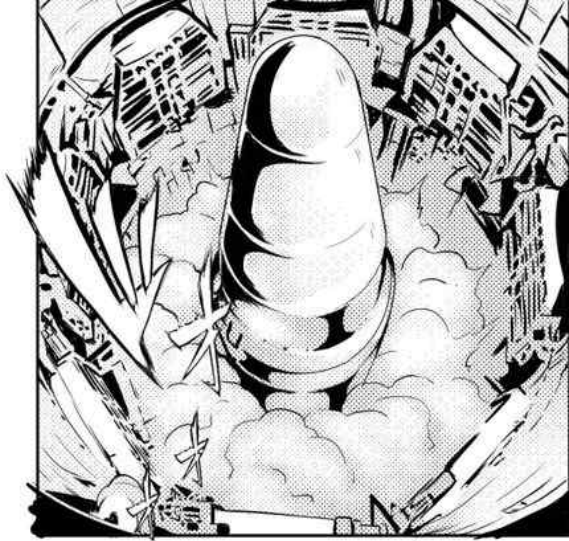




うふふ、間もなく電車は
トンネルに入りますよ!







彼女たちは
一箇所に集
まったね

核兵器の準備を!

今こそチャンス
だ、一気に殲滅
するぞ!



あははは!



お前たちいったい
何のつもりだ?

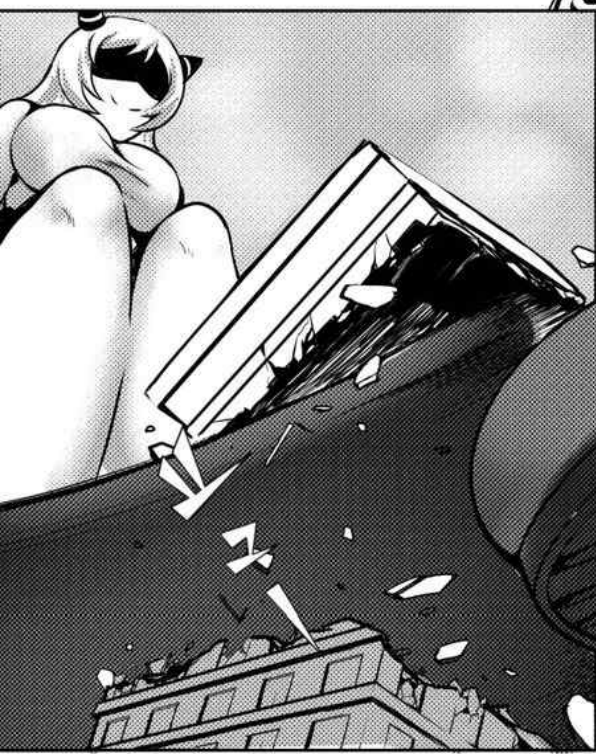


!?

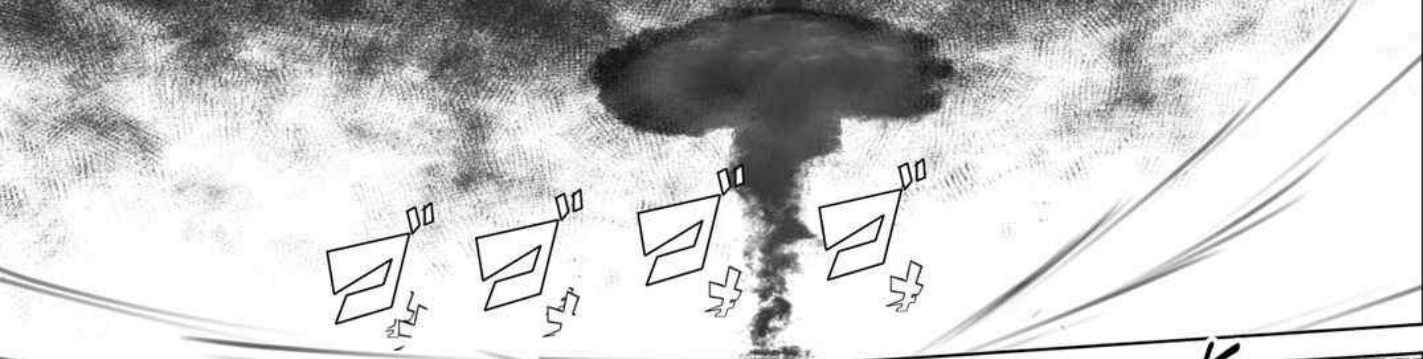


美しい!

あなたは!?







もしかして



やだ〜兄妹の
再会を邪魔す
るなんて…

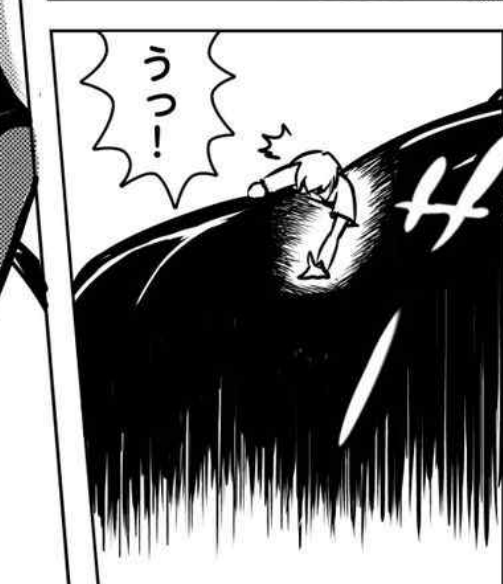


フ♡

わああ



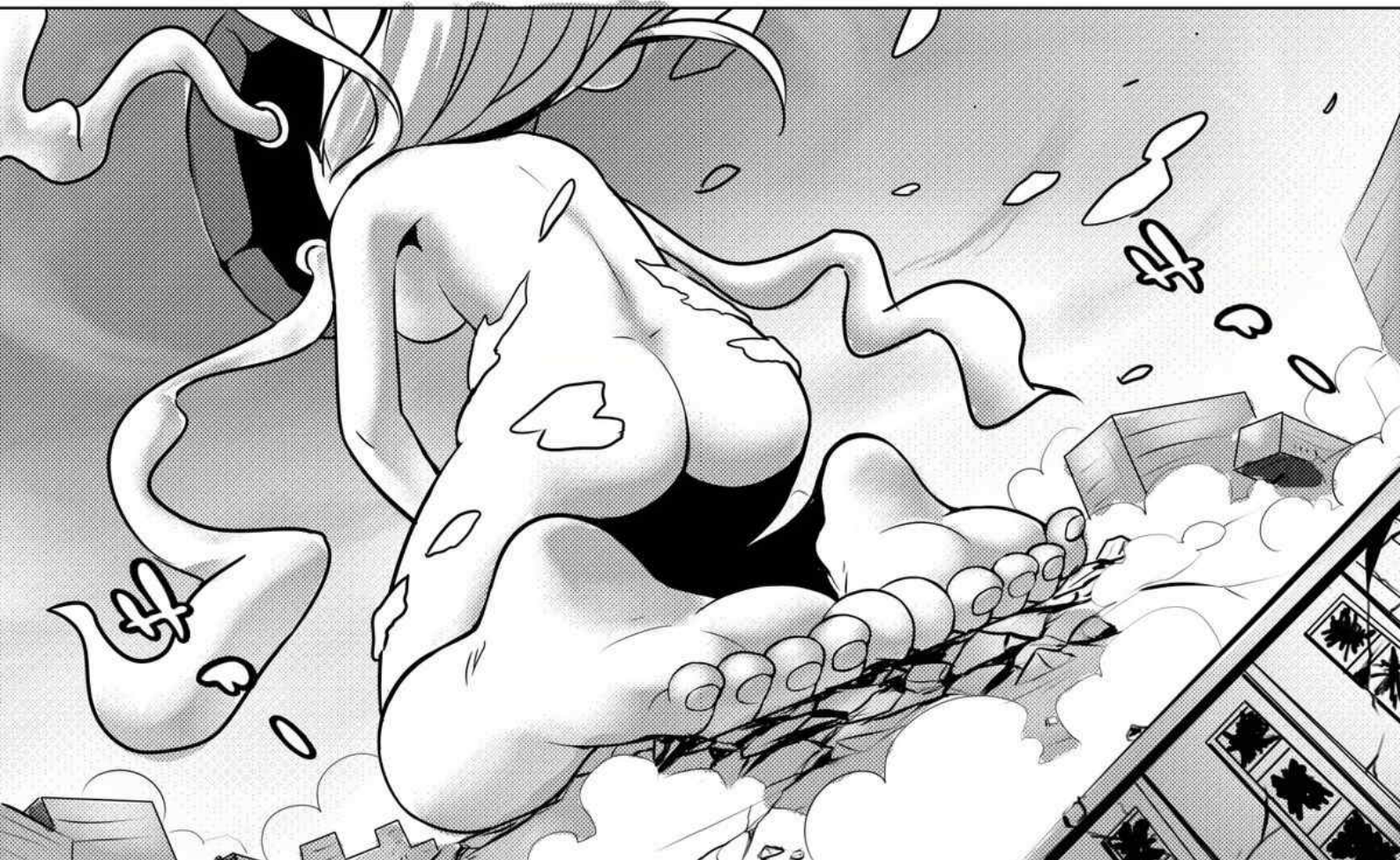
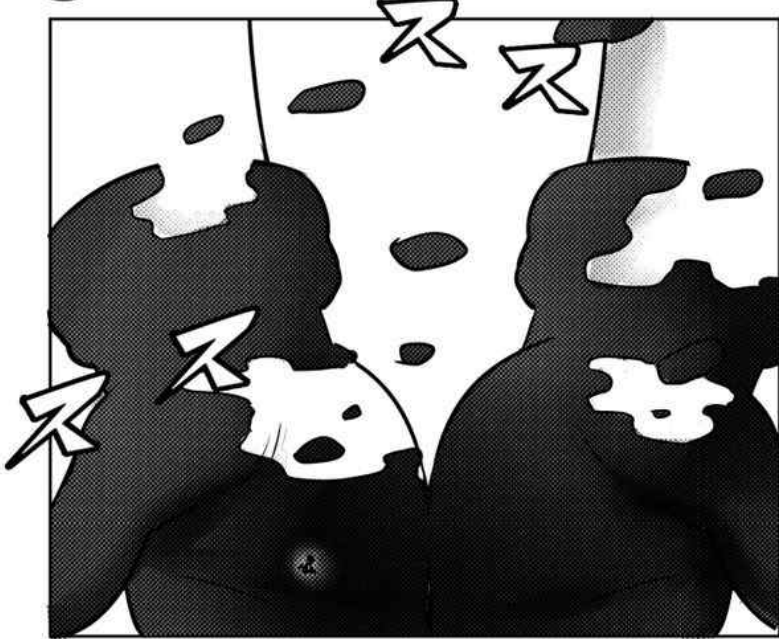
俺を庇っ
たの？

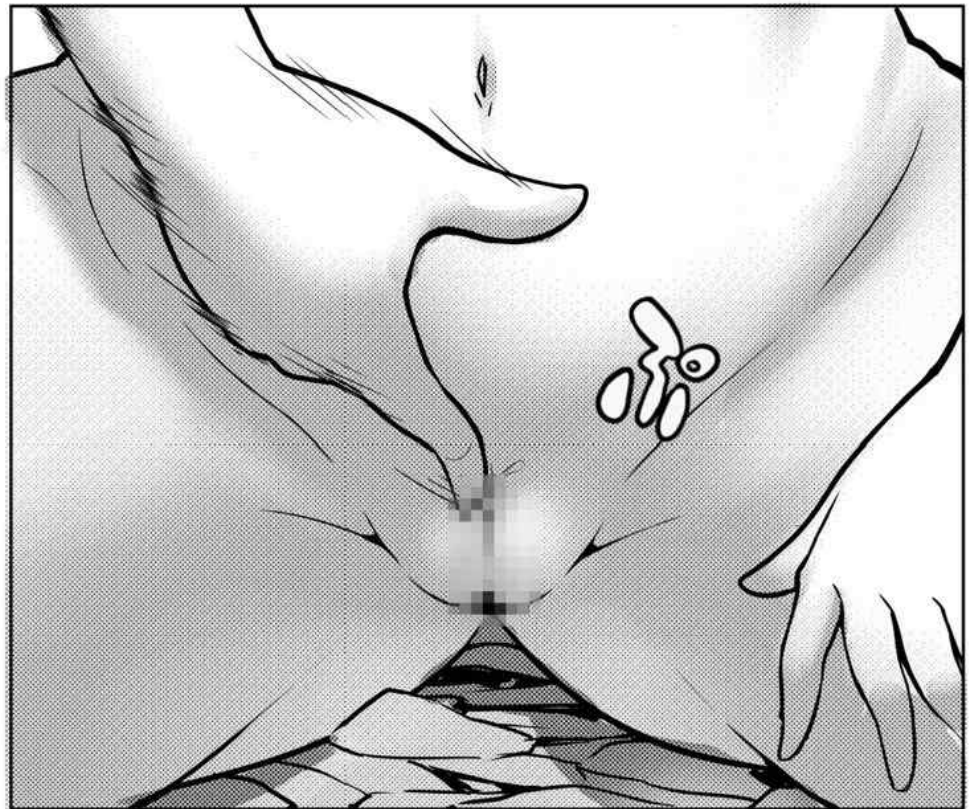


うっ!



やっぱり俺のこ
とを覚えていて
くれた！











兄さんも手伝ってよ



いんじゅー！



それじゃ、俺がやるうー！

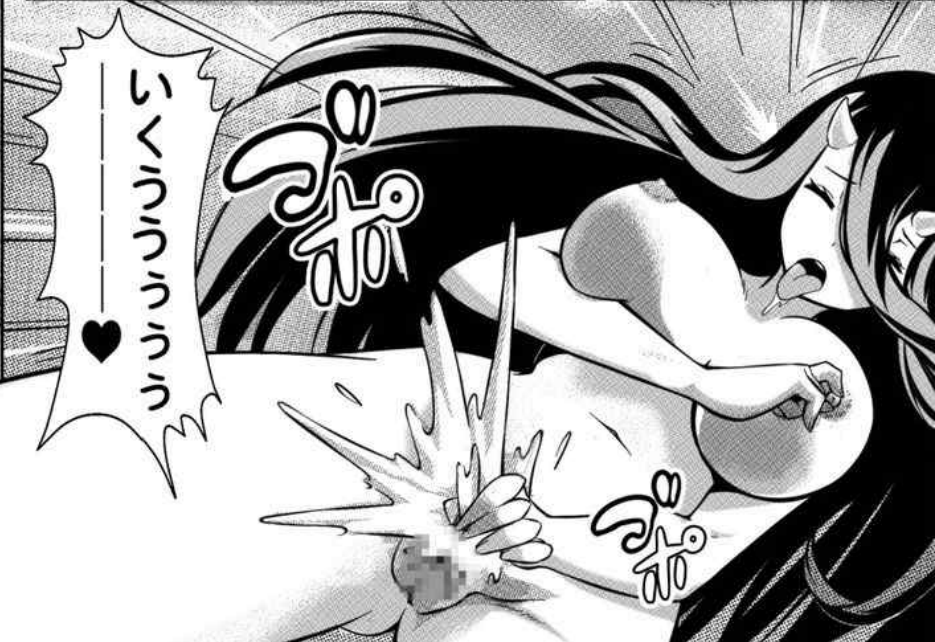


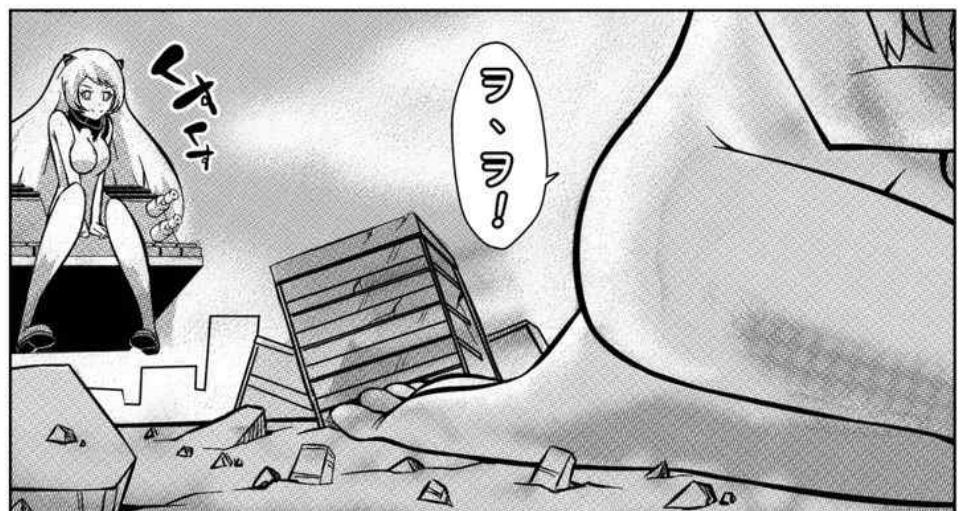
いんじゅー！

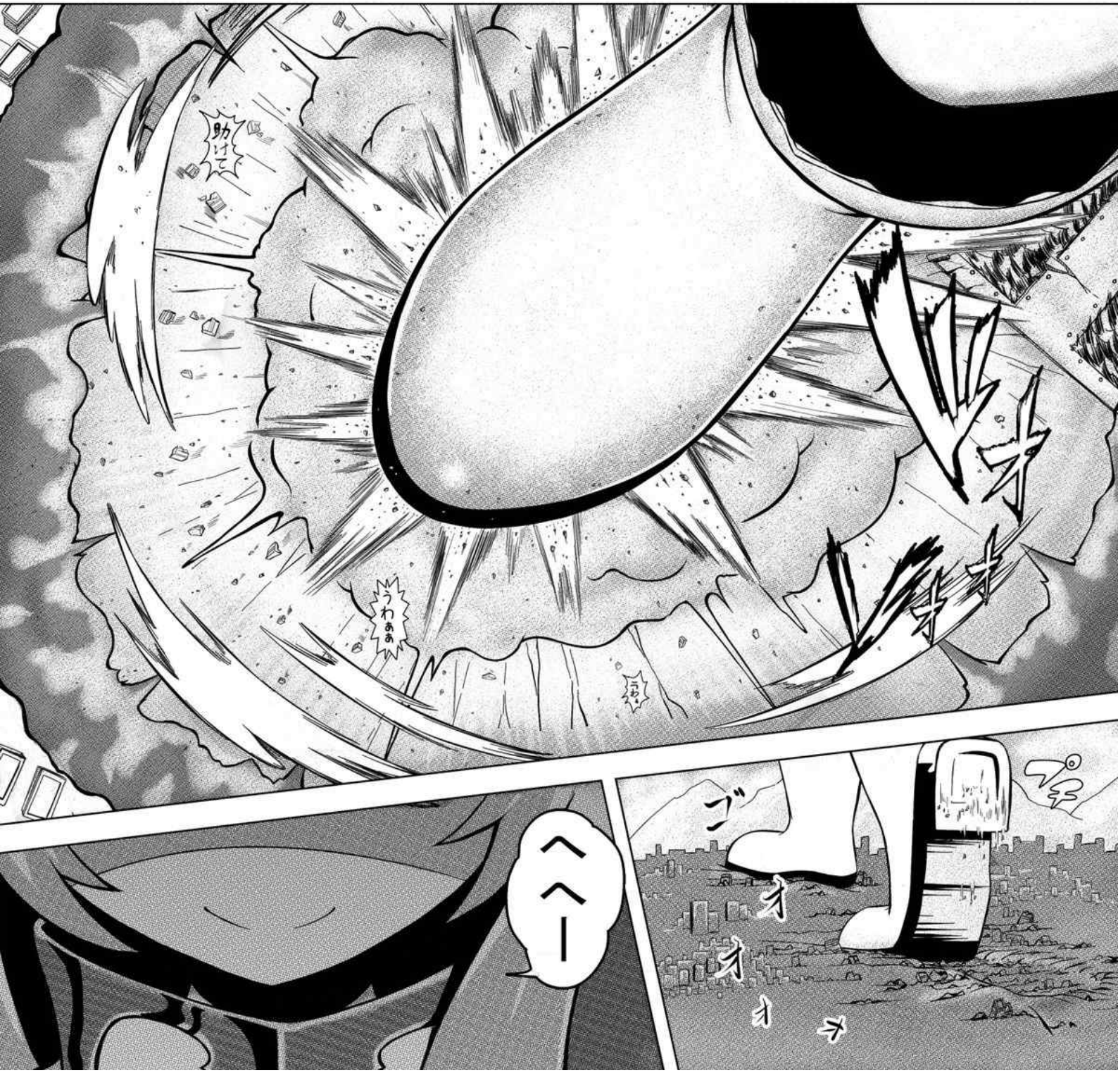
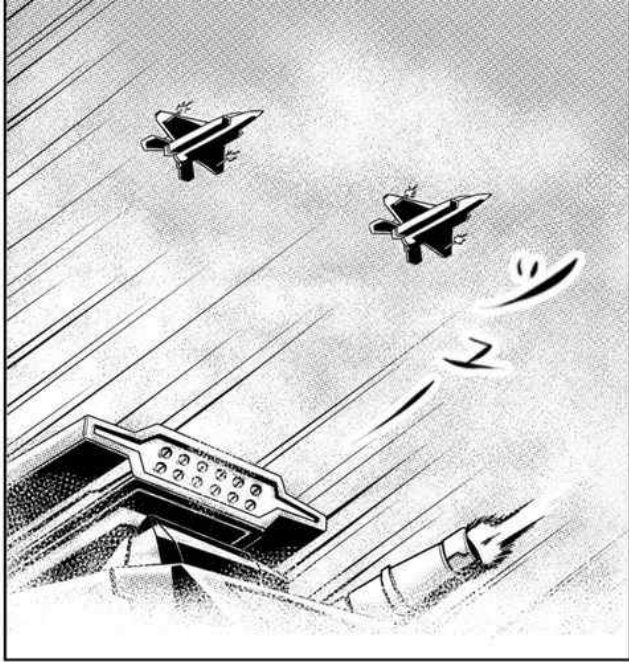


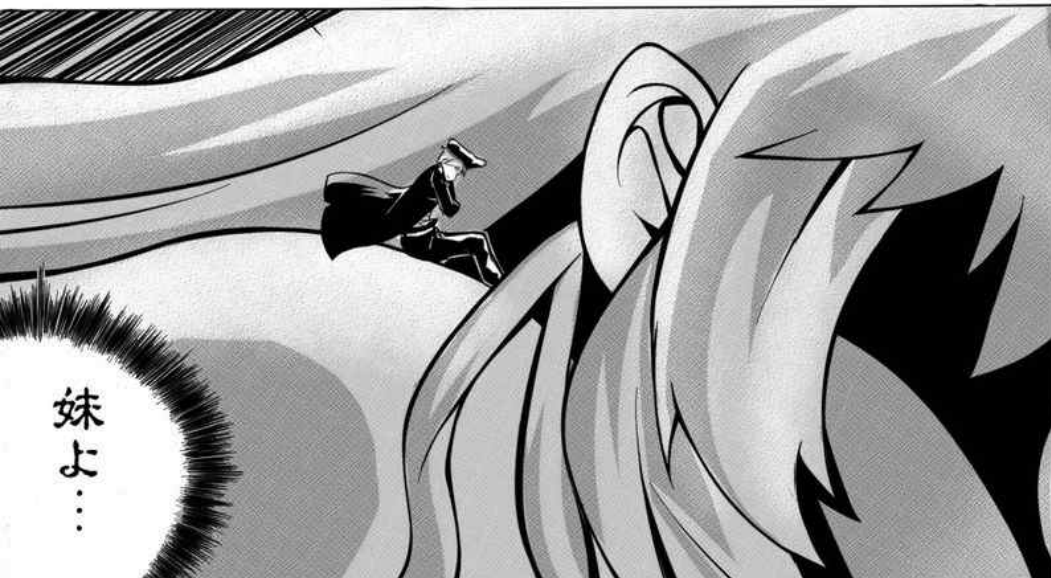
あはー兄さんは僕のお尻好き？













これが俺たちの
カーニバルだ！



《完》

サークル：火山の楊

ストーリー：Dante

イラスト：火山の楊

Pixiv ID：574291

発行：2014. 8. 17

E-mail：shadower2099@gmail.com

火山
の楊

編集後記

読者の皆様、脚本を担当させていただいたDanteです。

「艦これ」主題の本はこれで二度目です。まあ、「艦これ」なのに、なんで深海棲艦ばかりなのかというと、単に自分の好みです。深海からの美少女、とても魅力的な響きでしょう。それに、巨大娘の破壊力を表現するのに1/1の深海棲艦より適任するものはいないでしょう。

今回は本当にストーリーに十分な力を入れたつもりです。「艦これ」は可愛い女の子で構成したゲームですけど、私の考えた世界観は非常にシリアスな世界です。侵略者を駆逐するため、人類の軍隊は資質ある優秀な少女を探し、艦娘に改造し、戦場に派遣します。戦場に出た艦娘は当然二度と戻らない場合もあります。そんな残酷な世界のある所に今回のようなこともあったりすると。

最後に、自分の感想を言わせていただきます。まずは、シスコンは強し。あとは、やはり深海棲艦の監督は黒マントですね！ちなみに、某ブリタニアシスコンへの敬意など一切無いです（笑）

皆様に楽しく読んでいただけたら幸いです。では、また。

